

出産無償化で現金給付へ？

いつもお世話になっております。

厚生労働省は出産時の分娩費用の自己負担をゼロにする新制度の創設に向け、別途生じる妊婦の負担に対応する現金給付を検討しているようです。帝王切開などの保険診療で自己負担が生じるケースを念頭に置き、対象範囲や給付水準を今後詰め、案を示すそうです。

現状では、正常分娩は原則、公的保険を使えば医療機関ごとに料金が異なります。原則50万円の出産一時金を支給していますが、上回る場合もあります。全国一律の単価を定め、公的保険で負い、
無償にする仕組みを考えているようです。

厚生労働省は2026年の通常国会に関連法の改正案を提出する方針です。

出産は怪我でも病気でもないため保険の適用外となっている一方、その費用は都道府県によって随分と金額が違ふという話題が出たこともありましたね。詳細はまわぬからない
ことかたいため、今後には注目したいですね。



メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡くださいませ。